



2年生修学旅行 R5.10.29(日)~31(火)

ルールやマナーを守り 最高の思い出をつくろう！！



2年生が2泊3日、関西方面（京都・奈良）へ修学旅行に行きました。修学旅行は、歴史的な意義・価値のある「ほんもの」にふれる体験によって、教科書では得られないかけがえのない「学び」を深める機会になります。日本の伝統文化に驚愕し、その素晴らしさを肌で感じることはできたのではないのでしょうか。また、級友と寝食をともにする中で、より絆を深め、最高の思い出をつくることができたことでしょう。修学旅行実行委員会を中心に、安全で充実した修学旅行にするため、多少の我慢もしながら、全員無事帰ってくることができました。

【1日目】

新幹線で京都駅下車後、近鉄特急に乗り換え、一路奈良に向かいました。東大寺大仏殿では、世界最大の大仏様と対面。あまりの大きさに唖然としたのではないのでしょうか。南大門の金剛力士像の迫力にも圧倒されました。奈良公園では、お土産＆鹿と戯れる？時間をとりました。観光客も多いせいか鹿の食欲も満たされていたようで、鹿せんべいに突進してく



る鹿はいないようでしたが…ほのぼのとしたひと時でした。その後、奈良国立博物館へ。国宝や重要文化財の仏像が多数展示されており、「ほんもの」に歴史の重みを感じることができました。ホテルに向かう途中の興福寺五重塔は、夕日に映えてとても美しかったです。1日目約2万歩踏破！

【2日目】

2日目は、朝一番で清水寺に向かいました。釘を1本も使わず建てられた清水の舞台～圧巻でしたね。音羽の滝で「延命長寿・恋愛成就・学業成就」の名水にあやかる人も多数いました。その後、清水の参道を班別行動～土産屋巡りや京スイーツを楽しみ、京都の街を堪能しました。





午後はクラス別見学。修学旅行前から調べ学習を行い、検討を重ね、1組は下賀茂神社→伏見稲荷大社、2組は伏見稲荷大社→北野天満宮を見学しました。

伏見稲荷大社は、全国3万にもものぼる稲荷社の総本宮です。千本鳥居の神秘的なスポットで、朱塗りの楼門・本殿・鳥居…朱色には豊穡の願いが込められているそうです。眷属（けんぞく）の像も大社のシンボリック的存在になっています。「おもかる石」で願い事をした人、さて、どのように感じたでしょう？

下賀茂神社は、鴨川の下流に祀られている神社です。境内に溢れる自然がとても神秘的で、縁結びのパワースポットでもあります。当日も花嫁・花婿さんに会うことができました。

北野天満宮は、学問の神様菅原道真公を祀る全国1万2千社の天満宮の総本山です。境内には、神の使いとして「なで牛」が祀られていました。頭を撫でると一つだけ願いがかなうそうです。



2日目の最後は、嵐山散策。紅葉にはまだ早かったようですが、渡月橋で学級写真撮影後、班ごとに散策をしました。買い物や飲食を楽しんでいました。2日目、約2万7千歩踏破！ 本当に…よく歩きました！！

【3日目】



最終日、最初に向かったのは、金閣寺（鹿苑寺）です。快晴で、金箔に光り輝く金閣寺が、美しい庭園を背景に鏡湖池の水面に映る絵葉書のような景色に感動しました。

最後の見学地は、京都文化博物館です。京都の歴史や祭り、至宝や文化等が幅広く多彩に紹介されていました。絵巻回廊は、とても分かりやすく、また、ボランティアガイドの方々も丁寧に説明してくださいました。

天気にも恵まれ、本当によく歩いた3日間でした。今回の修学旅行では、2年生の集団としての力、ひとりひとりの自覚ある考動を感じることができました。失敗したこともあったかもしれませんが、今後、全員の力でやり遂げた経験を生かし、さらに素晴らしい学年になることを大いに期待しています！！

